

2023年度人権文化セミナー連続講座・第4回

駆け込み寺・飯盛り女とからゆきさんの帰国

素描・歴史の中に生きた女性たち

太田市は、関東水平社・群馬水平社の創立の町ということだけでなく、古くは、満徳寺(旧尾島町)という、日本で二つの縁切寺があり、復元された寺と資料館があります。また、日光東照宮へ代参する例幣使が使う例幣使街道の木崎宿には県内で最後まで飯盛り女がいました。その墓も現存します。ふるさと恋しさに歌った歌は木崎節からやがて八木節になっていったといわれています。地方の一隅からすこしの歴史をたどるだけでもその時代に生きた女性たちの息遣いが聞こえます。この地に生きた女性たちの姿に思いを馳せたいと思います。

日 時: 2024年3月23日(土) 12時～16時30分

場 所: 太田市学習文化センター第2研修室(群馬県太田市飯塚町1549-2)

最寄駅: 東武伊勢崎線「太田駅」(1.3km・徒歩15分)

参加費 2000円(バス代含む) **定員** 20人(先着順)

* 昼食は12時講座開始までに各自お取りください。お弁当を会場で食べることも可能です。

縁切寺満徳寺資料館の入館料200円は各自お支払いください。

申し込み NCC 部落差別問題委員会へ名前、所属、住所、電話、メールを明記してメールで nccbdic@gmail.com へお申し込みください。

12:00 講演「素描・歴史の中に生きた女性たち」

安田 耕一(日本基督教団)

* 太田市足尾鉦毒展示資料室見学〈丸木位里・俊作 足尾鉦毒の図〉

14:00 フィールドワーク

案内・安田耕一

- ① 飯盛り女が信仰した木崎宿色地蔵、飯盛り女の墓
- ② 縁切寺満徳寺資料館

16:30 終了/太田駅前解散



満徳寺跡(資料館)



木崎宿色地蔵

主催 日本基督教協議会(NCC) 部落差別問題委員会